

なぎさ



あなたと輪を広げたい

一人ひとりが“いきいき”と輝くために

編集 西区男女共同参画をすすめる会 (〒819-8501 福岡市西区内浜1丁目4-1)
発行 西区地域活動推進会

(まつり今宿花火大会)

福岡市男女共同参画基本計画(第2次)

委員紹介



なぎさ9月

連絡会に移行して、委員さんが地域の課題解決に取り組む、校区らしい活動を推進する誌面にしていきたいと思えます。
(今宿校区 鬼木 冷子)



意見交換会9月

昨年の春、自治会長から「男女共同参画の委員になってもらえんやろうか？」との相談があり、私の第一声は「それ何ですか」でした。それから早一年、色々学習してきました。これから、私なりに参画していこうと思います。
(吉岐南校区 王丸 由美子)



意見交換会1月

男女共同参画をすすめていくうえで、意見交換会は、他の委員同士の話し合いの、有意義な場であると思います。男女が、お互いの人権を尊重する社会に、また一人ひとりがいきいきと輝くために、共に参画できる事を目指していきたいと思えます。
(姪浜校区 藤田 佳世子)



意見交換会3月

今年のテーマは「ともにつくりたいいきいきとしたまち」各校区の行事等も終わり、どんなことが良くてどんなことが悪かったのか？いろいろな意見をきいて、どうしたらもっといきいきとした町になるのか、一緒に考えていけたらと思えます。
(石丸校区 岩崎 直都美)



なぎさ3月

西区のすすめる会も4年目に突入になりました。今までの経験を活かし、楽しく啓発啓蒙活動できるように微力ながら、お役に立つことができれば幸いです。皆さんと協力しながら、進めていきましょう。
(福重校区 松尾 裕美)



役員会

今年度は連絡会としてのスタートでもあります。会の活動がより良いものになるように、いろいろな意見を活用したり、情報を発信するなど、少しでも役に立つ(役員)会をめざしたいと思います。
(副会長 井 規子)



アドバイザー

地域で男女共同参画を進めるにはどんな活動をしたらいのか分からない、という方が多いと思います。そんなとき、アドバイザーをご活用ください。一緒に男女共同参画の視点をもった活動を考えましょう。
(アドバイザー 江藤 淑子)

平成25年度 西区男女共同参画をすすめる会委員名簿

校区	役職	実行委員会	氏名	校区	役職	実行委員会	氏名	校区	役職	実行委員会	氏名
愛宕校区	委員	—	末永 孝之	今津校区	委員	意見交換会1月	池 節子	周船寺校区	会長	フェスティバル	山岡 三重子
愛宕浜校区	委員	意見交換会1月	李 青	今津校区	委員	意見交換会1月	古藤 英俊	西陵校区	副会長	フェスティバル	井 規子
吉岐校区	書記	フェス・なぎさ3月	石田 喜久美	内浜校区	幹事	フェス・なぎさ3月 意見交換会9月	萩原 香代子	能古校区	委員	意見交換会3月	市川 フキ子
吉岐東校区	委員	意見交換会3月	善本 幸子	小呂校区	委員	—	持田 三枝子	福重校区	委員	フェス・なぎさ3月	松尾 裕美
吉岐南校区	委員	なぎさ3月	栄 カヨ子	北崎校区	委員	—	白水 一二三	姪浜校区	委員	意見交換会9月	小松 信夫
石丸校区	委員	意見交換会3月	濱田 三千代	北崎校区	幹事	フェス・なぎさ9月 意見交換会1月	岩橋 明美	元岡校区	委員	フェス・意見交換会1月	藤田 佳世子
今宿校区	委員	フェス・意見交換会9月	水崎 美鈴	玄界校区	委員	意見交換会9月	岩城 聡美	吉岐南校区	幹事	フェス・なぎさ9月 意見交換会3月	仲原 真由美
今津校区	委員	フェス・なぎさ3月	王丸 由美子	玄洋校区	委員	意見交換会9月	細江 みすよ	石丸校区	委員	意見交換会9月	金谷 美智庸
	委員	フェス・意見交換会3月	岩崎 直都美	下山門校区	委員	意見交換会1月	上田 みのる		アドバイザー	リーダー	江藤 淑子
	委員	フェス・なぎさ3月	吉野 澄子		委員	フェス・なぎさ9月	松岡 智恵子		アドバイザー	サブリーダー	角 博美
	委員	フェス・なぎさ9月	鬼木 冷子		委員	フェス・なぎさ9月	谷口 信子		アドバイザー	—	松村 良子
	委員	フェス・なぎさ9月	中上 幸子		委員	意見交換会1月	立道 京子		アドバイザー	—	関 由紀子
	委員	フェス・なぎさ9月	竹之内 リツ子		委員	なぎさ3月	深町 良子		アドバイザー	—	—

※フェス…フェスティバル



会長 山岡 三重子

「ともにつくりたい いきいきとしたまち」

平成25年4月、私たち西区男女共同参画をすすめる会では、組織変革でこれまでの協議会から連絡会へと移行し、6月に行われた全体会において、新たなスタートをきりました。

今年度のテーマを「ともにつくりたい いきいきとしたまち」に決め、男女を問わず、自らが学び向上して行ける「男女共同参画社会」を目指します。

その為には、まず地域の中で、個々の能力を発揮出来る様に、皆で支え合い、助け合って行かなければなりません。

意識の上では分かっている、心音がともなわない現実、少しでも改革出来る様な活動が出来ればと願っています。

地域に根づいた「男女共同参画社会」を皆さまと共に築いていきたいと思っています。ご支援、ご協力の程をよろしくお願いいたします。

11月^{さんかく}3~9日は
みんなで参画ウィークです
福岡市男女共同参画週間

「みんなで参画ウィーク」にあわせて、男女共同参画について考えてみましょう

総会報告

3月18日(月)臨時総会を開催しました。区内20校区の男女共同参画委員、西区アドバイザー、事務局(区振興課)出席のもと、年間スケジュールが決まりました。また、今年度より役員1名が増え、新役員6名が承認されました。

編集後記

初めて「なぎさ」の編集に関わる事になり不安でした。又、会議に出席できない時もありましたが、実行委員のみなさんで助け合い無事に発行することが出来ました。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。

西区男女共同参画 フェスティバル2013(仮)

場所 西市民センター 日時 12月1日(日) 13:30~15:30

ご家族、ご友人とお誘いあわせのうえ、ご来場下さい。

漫画で見る男女共同参画 「助け合い共に輝く未来へ」を活用した校区研修



今宿校区

男女共同参画ってなあに？ ～マンガを使った研修会～

福岡市男女共同参画サポーター太田由美子氏に来て頂き、「男女共同参画ってなあに？」をテーマに委員研修会を行いました。

「女だから、男だから嫌な思いをしたこと、できなかったこと、困ったことはありませんか？」という問いかけから始まり、マンガを使った寸劇とワークショップで男女共同参画について皆で考えました。

参画社会とは性別に関係なく計画や企画の段階から加わることです。決して女性のためだけのものではありません。

終了後のアンケートでは「我が家から参画の意識改革をしていきたい」「結論が出ることはないが一步步進めていきたい」という意見があり、委員の理解が深まったように思います。

今宿校区 鬼木冷子



玄洋校区

はじめの一歩の学習会

玄洋校区では、5月11日午前中に「はじめの一歩の学習会」をテーマに委員研修会を行いました。

ビデオ学習と委員全員でマンガを活用したジェンダー劇に挑戦!!男女共同参画を学びながら、委員同士の親睦が深まったようでした。

当日は午後7時から地域の方もまじえて福岡市「出前講座」を受講しました。講師は男女共同参画課長の出利葉正信さんで、クイズなどをまじえた楽しい講座でした。

玄洋校区 谷口信子



9月22日(日)には、さいとびあホールにて「伊藤野枝memorial 90」を企画します。ご来場をお待ちしています。問い合わせは玄洋公民館(806-9811)へ。

今津人形芝居と男女共同参画の会

今津人形芝居は、江戸時代後期の弘化年間(1844～1848年)に今津大原において若者の娯楽と思想善導を目的として操り人形を取り入れ「大原操り」としたのが始まりといわれています。昭和29年には「福岡県無形民俗文化財」に指定され、同年、今津人形芝居保存会を組織して、郷土芸能今津人形芝居の伝承・普及を図っています。



平成11年には今津人形芝居後援会が結成され、人形芝居の保存・育成事業の活動として後継者育成に積極的に取り組んでおり、今津小学校3年生の地域学習の一環として、子ども達も人形操りや浄瑠璃の練習に励んでいます。従前は男性のみで構成していた一座(恵比須座)でしたが、現在では女性の座員も活躍しており、地域が一丸となって今津人形芝居を支えています。

毎年、今津人形芝居後援会を中心に実行委員会を組織し、秋には定例公演会を開催しています。この公演会への協力は、私たち男女共同参画の会の年間行事の一つであり、実行委員会のメンバーとして「出来る人が、出来ることを、出来る日に」という実行委員長の合言葉で、企画から当日の運営まで一人ひとりが積極的に参画しています。これからも、男女共同参画をもっと校区に根付かせ、活動していきたいと思ひます。



今年の定例公演会は、10月20日(日)に今津小学校体育館で開催します。詳しくは今津公民館(806-2021)へ。

今津校区 竹之内リツ子

6月委員交流・意見交換会

西区男女共同参画をすすめる会では、6/11(火)に西市民センター会議室において、連絡会移行後初めての委員交流会・意見交換会が開催されました。年間スケジュールに添って実行委員決めを行った後、各グループに分かれて、年間テーマに基づいて内容等を話し合うなど、有意義な意見交換会となりました。



また、12月1日(日)のフェスティバル開催に向けて、各実行委員会リーダーと役員で話し合い、「今年のフェスティバルはみんなが飽きないような全員参加型で!」という意見がまとまりました。

今後も意見交換会では、他校区の活動を参考にし、自校区に取り組める事を持ち帰り、「ともにつくろう いきいきとしたまち」づくりをめざしていきたいと思ひます。

北崎校区 岩橋明美